

第16回アジア競技大会 ソフトテニス競技について

- 大会期日 2010年11月13日(土)～19日(金)
- 種別・日程 国別対抗戦、ミックスダブルス、男女シングルス、男女ダブルス
 11月13日(土)・14日(日) 男女国別対抗戦
 11月15日(月) ミックスダブルス
 11月16日(火)・17日(水) 男女シングルス
 11月18日(木)・19日(金) 男女ダブルス
- 競技会場 Tianhe Tennis School
 299 Tianhe Rd, Guangzhou, China
- 今後の予定 9月14日(火)～19日(日) 強化合宿(広島県・広島市 広域公園)
 10月27日(水)～30日(土) 強化合宿(広島県・広島市 広域公園)
 11月6日(土) 結団式
 11月7日(日)・8日(月) 強化合宿(会場未定)
 11月9日(火) 出発



国際大会日本選手団種別入賞記録

開催年	大会名	開催地	国別男子	国別女子	ダブルス男子	ダブルス女子	シングルス男子	シングルス女子	ミックスダブルス
2008	第6回アジアソフトテニス選手権大会	韓国・安城	銀	銀	銀	金	銀	—	—
2007	第13回世界ソフトテニス選手権大会	韓国・聞慶	金	銀	銅	—	—	銅	銅
2006	第15回アジア競技大会	カタール・ドーハ	金	銀	銅	金・銀	銀	銅	銅
2005	第4回東アジア競技大会	マカオ	銀	金	銅	金・銅	銅	金・銅	—
2004	第5回アジアソフトテニス選手権大会	タイ・チェンマイ	銅	金	—	金・銅	金・銅	金・銀	金・銅
2003	第12回世界ソフトテニス選手権大会	日本・広島	銅	銅	—	銀・銅	銀	金・銅	—
2002	第14回アジア競技大会	韓国・釜山	銀	銀	—	銀	—	—	—

ソフトテニス代表選手団(候補)

役職	氏名	所属	主な戦績
団長	神崎 公宏	三重 高校	
監督	斉藤 広宣	松戸市役所	
コーチ	上松 明裕	岡山市役所	
トレーナー	川上 晃司	スポーツインテリジェンス	
男子選手	篠原 秀典	日本体育大学大学院	第16回アジア競技大会日本代表予選会 優勝
	小林 幸司	ミズノ	第16回アジア競技大会日本代表予選会 優勝
	中堀 成生	NTT西日本—広島	平成21年度天皇杯皇后杯全日本選手権大会 優勝
	高川 経生	NTT西日本—広島	平成21年度天皇杯皇后杯全日本選手権大会 優勝
	中本 圭哉	早稲田大学	第1回国際ジュニア大会(平成21年)U-21ダブルス優勝
	監督	中本 裕二	NTT西日本—広島
コーチ	井口 鉄郎	スマッシュイグチ	
トレーナー	畑田 麻美	スポーツインテリジェンス	
女子選手	杉本 瞳	東芝姫路	第16回アジア競技大会日本代表予選会 優勝
	森原 可奈	東芝姫路	第16回アジア競技大会日本代表予選会 優勝
	佐々木 舞	NTT西日本—広島	第16回アジア競技大会日本代表予選会 三位
	上原 絵里	ナガセケンコー	平成22年度全日本シングルス選手権大会 準優勝
	大庭 彩加	NTT西日本—広島	第16回アジア競技大会日本代表予選会 三位

選手名	アジア競技会出場回数
篠原 秀典	連続2回目
小林 幸司	初出場
中堀 成生	連続4回目
高川 経生	連続5回目
中本 圭哉	初出場

選手名	アジア競技会出場回数
杉本 瞳	初出場
森原 可奈	初出場
佐々木 舞	初出場
上原 絵里	連続2回目
大庭 彩加	初出場



平成21年度事業報告 (21年4月～22年3月)

1. 選手強化育成に関する事業

- (1) ナショナルチームの強化合宿 男子5回・女子6回の実施
- (2) 全日本アンダーチーム (U-20、U-17、U-14)の強化合宿 男女各3～4回の実施
- (3) 強化スタッフを、全日本選手権大会をはじめとする各種大会に派遣
- (4) 競技者育成プログラムの推進事業
 - ① Step1～ Step2を各支部で開催(支部での競技者育成プログラムの推進のため補助を行った)
 - ② Step3(U-14・U-17・U-20/男・女)を8ブロック毎に開催し、選手指導者計1,405名が参加して開催
 - ③ 第4回ソフトテニスジュニアジャパンカップ「競技者育成プログラム(Step-4)」を宮崎市で選手指導者計323名が参加して開催

2. 指導者養成に関する事業

- (1) 各支部より小学生・中学生・高校生指導者の代表各1名が千葉県アパホテル東京ベイ幕張ホールに一堂に会し、指導方法の紹介、指導者縦横の連携とブロック間の情報を共有する目的で研修会を実施
- (2) 指導者バンクの整備
競技者育成プログラム及び指導者養成推進等のため日本連盟指導者バンクを整備
地域における普及活動を支援するため支部毎の指導者バンクの整備
- (3) 地域スポーツ指導者養成事業
指導員養成講習会専門科目開催事業12支部およびスポーツ専門学校2会場が実施

3. 地域グループ育成に関する事業

- (1) 各支部に対し会員登録料(一般の20%、小学生の50%、中学生の20%、高校生の10%、高専の10%)を還元し、地域クラブ・ジュニアクラブの育成等の充実を図った。
また、各支部に対し中学生大会、レディース大会、ソフトテニス週間、指導者バンクの補助を行った
- (2) ソフトテニス界初となる大阪府中央体育館において参加型中央イベント「ソフトテニスフェスティバル2009」を実施

4. 国内競技会に関する事業(主催共催大会の実施)

5. 地域における競技会に関する補助事業

- 9地区選手権大会、9地区高等学校選抜大会、10地区中学校選手権大会、壮年東西対抗大会、超壮年東西対抗大会、全日本学生同好会大会の開催に対して補助を行った。

6. 公認審判員制度に関する事業

- (1) マスターレフェリー76名、マスターアンパイヤー35名の認定
- (2) 公認1級審判員352名の認定
- (3) 公認2級審判員25,519名の認定
- (4) 公認ジュニア審判員29,452名の認定
- (5) 1級審判員の検定会2会場(参加者: 88名)と研修会9会場(参加者: 236名)の実施

- (6) ソフトテニスハンドブック、採点票、オーダー表等の販売とジュニア審判マニュアルの頒布

7. 技術等級制度に関する事業

- (1) 名誉指導員1名の認定
- (2) 技術等級EX80名、S-EX22名、SP305名、S-SP18名、1級489名、2級1,363名、3級1,967名、4級3,300名の認定

8. 用具・施設の公認に関する事業

- (1) ラケットの証紙、ネット証布を販売
- (2) 7社47種類のラケットを公認

9. 広報に関する事業

- (1) 機関誌「ソフトテニス」を毎月1回(支部購読1,374名、個人購読398名)
- (2) 第64回全日本選手権大会(三木市)をNHK教育テレビで、全国放送の実施
- (3) 平成21年度大会記録集を作成し、支部・報道機関等へ配布
- (4) ホームページのリニューアルを実施して内容を充実
審判・技術等級認定システムを構築しIT化による認定手続きの効率化を図る
- (5) 携帯ホームページを活用し、大会情報やランキング等情報の配信
- (6) 動画配信の継続実施

10. 各種表彰の実施

11. 国際競技大会への代表選手団等の派遣

- (1) 第6回ハンガリーソフトテニス国際大会(ハンガリー・ブダペスト市)
- (2) 第17回日・韓・中ジュニア交流競技会(韓国・木浦市)
- (3) モンゴルソフトテニス国際大会(モンゴル・ウランバートル市)
- (4) 韓国農協杯国際ソフトテニス大会(韓国・亀尾市)
- (5) 第1回国際ジュニアソフトテニス大会(日本・四日市市)
- (6) 第8回中山杯国際ソフトテニス大会(中華台北・台中市)

12. 国際普及の促進に関する事業

- (1) 海外長期滞在指導者の派遣
- (2) ヨーロッパ(オランダ)への普及促進として、指導者を日本国内での研修受入と指導者および選手の派遣
- (3) アメリカへの普及促進として、指導者および選手の派遣
- (4) ヨーロッパ(ドイツ)への普及促進として、ジュニア選手の交流を図るため指導者と選手の派遣
- (5) ヨーロッパ(ポーランド、ドイツ)への普及促進として、指導者および選手の派遣
- (6) 東南アジア(マカオ・インド)への普及及び強化のため、指導者および選手の派遣
- (7) 用具・用品の支援(ボール、ラケット、ポンプ、ネット等)

13. 国際大会の開催促進に関する事業

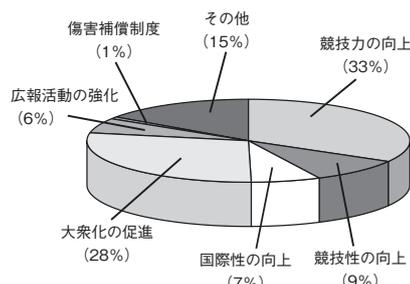
- (1) アジア競技大会打合せのため、専務理事と国際委員長が4月中国・広州を訪問
- (2) 世界選手権大会及びアジア選手権大会に関して、アジアカップひろしま国際ソフトテニス大会時に、国際連盟会長(韓国)、(中国協会会長)、(モンゴル専務理事)等との対策協議の実施

会員登録料に関する使途概要
(平成21年度)

単位千円

競技力の向上	86,192
競技性の向上	24,434
国際性の向上	18,199
大衆化の促進	73,160
広報活動の強化	15,222
傷害補償制度	2,027
その他	39,868
合計	259,102

使途概要



[第65回] 天皇賜杯・皇后賜杯

全日本ソフトテニス
選手権大会

平成22年10月15日(金)～
10月17日(日)

於：徳島県徳島市
『大神子テニスセンター』

NHK教育テレビ(ETV)
10/23(土)15:00～16:00放送予定!

会員登録料に関する用途概要(平成21年度)

会員登録料の用途は主として

- 1 競技力の向上「競技者育成プログラム」
- 2 競技性の向上
- 3 国際性の向上
- 4 大衆化の促進
- 5 広報活動の強化

等々の事業拡充のために用いられていますが、その他として、学連・高体連への還元、会員の傷害補償金および制度運営のための事務費にも充てられています。

具体的な金額は一般会計や特別会計のなかで従来からの支出科目に組込まれているため、かならずしも明確な仕訳になっていませんが、登録料を原資にした補充額は平成21年度は概ね次のとおりでした。

(競技力の向上 86,192千円)

- ・選手強化費 _____ 38,948千円
(ナショナルチーム、全日本Uチーム合宿、国際大会派遣)
- ・競技者育成プログラム推進費 _____ 45,645千円
(ステップ1～4、支部強化推進)
- ・医科学研究費 _____ 1,599千円

(競技性の向上 24,434千円)

- ・大会開催地・地域大会への補助、大会表彰 _____ 14,415千円
- ・全日本小学生大会・全国小学生大会・都道府県中学生大会 _____ 10,019千円

(国際性の向上 18,199千円)

- ・国際大会派遣費 _____ 2,405千円
- ・国際大会振興補助費 _____ 2,806千円
- ・国際普及用器具用品購入費 _____ 1,356千円
- ・国際普及指導費 _____ 11,632千円

(大衆化の促進 73,160千円)

- ・地域グループ育成費(各支部へ一般登録料の20%還元) _____ 10,943千円
- ・ジュニア育成費 _____ 36,674千円
(各支部を通じて小・中・高・高専登録料の還元)
- ・指導者バンクの補助費 _____ 4,700千円
- ・ソフトテニス週間、フェスティバル、支部レディース大会 _____ 14,740千円
- ・審判、指導者育成費(小・中・高生指導者研修会) 6,103千円

(広報活動の強化 15,222千円)

- ・テレビ放映関係費 _____ 6,752千円
(NHK全日本選手権大会の放映番組作成費、放映料)
- ・ポスター等作成費 _____ 11千円
(ソフトテニス週間、全日本選手権大会)
- ・インターネット関係費 _____ 2,632千円
(ホームページ管理、システム構築)
- ・会員報作成費 _____ 5,827千円

(傷害補償制度 2,027千円)

- ・傷害補償給付金等 _____ 2,027千円

(その他 39,868千円)

- ・学連への還元(大学生登録料の50%) _____ 2,272千円
- ・高体連への還元(高校生登録料の10%) _____ 4,662千円
- ・中体連への還元 _____ 450千円
- ・会員登録事務費 _____ 32,484千円

合 計 _____ 259,102千円

審判・技術等級資格を取得するには会員登録が必要です!!

公認審判員資格及び技術等級資格の新規・更新等の各認定手続きは、認定年度に会員登録が完了していることが条件となっています。各資格を取得・更新するための検定会・研修会等に参加する方は、会員登録をお願いいたします。

収支計算書総括表(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

科 目	単位:円 △印:減							
	一般会計	助成事業特別会計	国際特別会計	傷害補償制度特別会計	職員退職積立金会計	募金会計	内部取引消去	合計
I 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入								
(1) 基本財産運用収入	1,407,355	0	0	0	0	0	0	1,407,355
1. 基本財産運用収入	1,407,355							1,407,355
(2) 会費収入	299,122,000	0	0	0	0	0	0	299,122,000
1. 支部分担金	7,500,000							7,500,000
2. 会員登録料	259,102,000							259,102,000
3. 維持会費	32,520,000							32,520,000
(3) 事業収入	138,493,731	3,440,000	0	0	0	0	0	141,933,731
1. 大会参加料	22,609,000	3,440,000						26,049,000
2. 出版物収入	18,402,720							18,402,720
3. 用具検定費	23,060,205							23,060,205
4. 公認審判収入	58,587,624							58,587,624
5. 技術等級認定料	6,317,242							6,317,242
6. 機関誌関係費	9,516,940							9,516,940
(4) 補助金等収入	1,200,000	77,200,810	0	0	0	0	0	78,400,810
1. 補助金収入	1,200,000	77,200,810						78,400,810
(5) 協賛金寄付金収入	3,250,000	7,480,000	500,000	0	0	500,000	0	11,730,000
1. 協賛金	2,850,000	7,480,000	500,000					10,830,000
2. 寄付金	400,000							400,000
3. 免税募金						500,000		500,000
(6) 雑収入	1,350,536	282,564	640,226	61	3,855	0	0	2,277,242
1. 受取利息収入	58,169	282,564	640,226	61	3,855			984,875
2. 広告料	830,000							830,000
3. 雑収入	462,367							462,367
(7) 他会計からの繰入金収入	485,000	89,844,913	0	2,022,589	0	0	△ 92,352,502	0
1. 一般会計		89,844,913	0	2,022,589			△ 91,867,502	0
2. 募金会計	485,000						△ 485,000	0
事業活動収入計	445,308,622	178,248,287	1,140,226	2,022,650	3,855	500,000	△ 92,352,502	534,871,138
2. 事業活動支出								
(1) 事業費支出	179,436,464	177,959,537	24,430,433	1,988,000	0	15,000	0	383,829,434
1. 指導要領等作成費	0							0
2. 審判検定会・研修会	878,065							878,065
3. 地域グループ育成費	60,277,600							60,277,600
4. ソフトテニス週間イベント開催費	11,000,000							11,000,000
5. 大会開催地関係費	41,362,440							41,362,440
6. 地域大会補助費	4,300,000							4,300,000
7. 大会役員関係費	3,342,110							3,342,110
8. その他大会関係費	788,025							788,025
9. 公認審判関係費	18,035,018							18,035,018
10. 技術等級関係費	1,683,972							1,683,972
11. 用具施設製作成費	1,178,692							1,178,692
12. 広報活動費	30,909,755							30,909,755
13. 表彰費	5,680,787							5,680,787
14. 競技力向上費		150,941,579						150,941,579
15. 指導者育成事業費		5,271,855						5,271,855
16. 大会開催等関係費		21,746,103						21,746,103
17. 会議費			148,680					148,680
18. 視察費			106,460					106,460
19. 親善大会費			750,000					750,000
20. 普及指導費			11,631,559					11,631,559
21. 普及指導教材費			758,100					758,100
22. 用具費			1,355,848					1,355,848
23. 大会振興補助費			3,511,335					3,511,335
24. 活動促進費			5,328,817					5,328,817
25. 国際大会派遣費			5,635,634					5,635,634
26. 傷害補償金				1,988,000				1,988,000
27. 免税手数料					15,000			15,000
(2) 管理費支出	125,837,503	0	0	34,650	0	0	0	125,872,153
1. 人件費	39,887,770							39,887,770
2. 会議費	125,466,607							125,466,607
3. 会員登録関係費	32,483,531							32,483,531
4. I T関係費	16,274,884							16,274,884
5. 一般管理費	17,260,361							17,260,361
6. 運営費補助	7,384,350			34,650				7,419,000
(3) 加盟費支出	839,851	0	0	0	0	0	0	839,851
1. 加盟費	839,851							839,851
(4) 法人税等支出	7,906,900	0	0	0	0	0	0	7,906,900
1. 法人税・住民税及び事業税	7,906,900							7,906,900
(5) 他会計への繰入金支出	91,867,502	0	0	0	0	485,000	△ 92,352,502	0
1. 一般会計								0
2. 助成事業特別会計	89,844,913						△ 89,844,913	0
3. 国際特別会計	0							0
4. 傷害補償制度特別会計	2,022,589						△ 2,022,589	0
5. 募金会計						485,000	△ 485,000	0
事業活動支出計	405,888,220	177,959,537	24,430,433	2,022,650	0	500,000	△ 92,352,502	518,448,338
事業活動収支差額	39,420,402	288,750	△ 23,290,207	0	3,855	0	0	16,422,800
II 投資活動収支の部								
1. 投資活動収入								
(1) 他会計からの繰入金収入	0	0	0	0	1,500,000	0	△ 1,500,000	0
1. 一般会計					1,500,000		△ 1,500,000	0
投資活動収入計	0	0	0	0	1,500,000	0	△ 1,500,000	0
2. 投資活動支出								
(1) 他会計への繰入金支出	1,500,000	0	0	0	0	0	△ 1,500,000	0
1. 職員退職積立金会計	1,500,000						△ 1,500,000	0
投資活動支出計	1,500,000	0	0	0	0	0	△ 1,500,000	0
投資活動収支差額	△ 1,500,000	0	0	0	1,500,000	0	0	0
III 財務活動収支の部								
1. 財務活動収入	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出								
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出								
当期収支差額	37,920,402	288,750	△ 23,290,207	0	1,503,855	0	0	16,422,800
収支調整額	△ 390,878	△ 288,750	20,108,556	0	△ 16,995,956	0	0	2,432,972
前期繰越収支差額	56,678,903	0	42,588,546	0	15,492,101	0	0	114,759,550
次期繰越収支差額	94,208,427	0	39,406,895	0	0	0	0	133,615,322

平成21年度会員傷害補償制度給付実績

本連盟独自の傷害補償制度の21年度給付状況と主な傷害内容は、次のとおりでした。

事 故 件 数 49件 支 払 給 付 金 1,988,000円

(単位:件)

傷害の内容	一般	大学生	高 専	高校生	中学生	小学生	計
アキレス腱断裂	12						12
骨 折	5			3	2	2	12
靭 帯 損 傷	6	2		2			10
肉 離 れ	10						10
そ の 他	2			3			5
計	35	2	0	8	2	2	49

会員登録者の実績

(数値：人数)

種別	指導者	小学生	中学生	高校生	高専	大学生	一般	合計
平成21年度	5,482	17,986	291,640	85,841	846	8,499	51,214	461,508
平成20年度	3,291	17,408	279,203	87,243	810	8,288	51,436	447,679
平成19年度	0	17,415	269,939	91,165	385	7,543	54,239	440,686
平成18年度	0	17,742	240,872	93,199	373	7,567	53,787	413,540
平成17年度	0	18,084	213,181	96,335	344	7,266	52,422	387,632
平成16年度	0	19,410	369,672	94,305	115	7,153	49,616	540,271

(注)平成20年度より指導者区分を設置。

平成21年度 会員登録数

No	支部分名	指導者		一般		小学生		中学生		高校生		高専		学連		合計	
		会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数
1	北海道	176	164	2,544	29	644	280	8,445	163	3,471	3	69	0	4	639	15,353	
2	青森県	106	49	653	13	228	105	4,182	45	973	1	10	1	4	214	6,156	
3	岩手県	246	57	1,256	34	581	144	4,970	76	2,203	1	22	0	5	312	9,283	
4	宮城県	84	72	825	21	389	172	2,913	85	2,383	2	23	0	31	352	6,648	
5	秋田県	178	39	653	12	360	81	3,021	49	1,328	1	17	0	0	182	5,557	
6	山形県	65	33	548	19	423	74	3,295	47	1,393	1	2	0	1	174	5,727	
7	福島県	234	71	838	27	601	174	7,590	79	1,929	1	0	0	0	352	11,192	
8	茨城県	225	68	913	15	423	195	9,793	83	2,035	1	5	0	11	362	13,405	
9	栃木県	29	43	810	15	444	130	5,765	50	1,241	0	3	1	31	239	8,323	
10	群馬県	55	48	1,046	18	635	164	8,178	52	1,341	1	5	1	15	284	11,275	
11	埼玉県	118	237	4,337	31	1,084	363	20,552	131	4,292	0	0	0	126	762	30,509	
12	千葉県	371	119	2,174	20	535	339	16,762	116	3,100	1	7	0	14	595	22,963	
13	東京都	153	137	2,997	24	518	395	12,623	194	4,367	1	7	0	66	751	20,731	
14	神奈川県	217	121	1,359	12	388	348	18,315	135	2,813	0	0	0	15	616	23,107	
15	山梨県	42	50	620	12	316	64	2,202	33	935	0	0	0	24	159	4,139	
16	新潟県	133	65	1,021	20	458	149	5,029	64	1,395	1	10	0	0	299	8,046	
17	長野県	96	26	1,221	16	486	125	4,642	73	1,636	2	24	0	8	242	8,113	
18	富山県	42	23	401	16	428	60	2,386	30	885	0	0	0	1	129	4,143	
19	石川県	16	55	747	18	451	72	3,361	42	1,123	2	17	1	1	190	5,716	
20	福井県	30	36	562	6	187	45	1,533	18	585	1	14	0	12	106	2,923	
21	静岡県	131	127	1,612	20	702	316	14,666	88	1,666	1	24	1	6	553	18,807	
22	愛知県	105	149	3,046	18	708	357	19,889	142	5,439	0	3	0	23	666	29,213	
23	三重県	33	52	729	15	324	155	6,955	49	1,358	1	10	0	17	272	9,426	
24	岐阜県	16	62	961	27	670	261	7,246	49	1,761	0	8	1	38	400	10,700	
25	滋賀県	15	27	535	11	454	70	1,340	40	1,581	0	0	1	2	149	3,927	
26	京都府	42	81	847	17	395	137	4,900	56	1,516	0	0	0	13	291	7,713	
27	大阪府	189	101	1,941	19	346	266	6,311	202	3,294	0	0	0	0	588	12,081	
28	兵庫県	104	89	1,625	14	194	306	16,287	153	4,967	2	43	0	2	564	23,222	
29	奈良県	32	33	904	8	159	68	2,875	26	955	0	0	0	17	135	4,942	
30	和歌山県	35	56	760	12	272	105	3,734	34	967	1	20	0	0	208	5,788	
31	鳥取県	19	27	415	11	221	45	1,602	25	553	1	32	0	0	109	2,842	
32	島根県	49	50	466	9	212	51	1,924	41	943	1	22	0	21	152	3,637	
33	岡山県	148	70	735	13	218	129	4,614	64	2,030	1	29	0	0	277	7,774	
34	広島県	131	115	1,478	18	335	135	4,458	102	3,020	2	55	1	19	373	9,496	
35	山口県	140	70	1,128	9	370	112	4,428	60	1,776	4	54	0	4	255	7,900	
36	徳島県	61	21	387	9	116	100	2,418	28	601	1	37	0	0	159	3,620	
37	香川県	45	30	402	8	184	53	2,540	29	716	2	10	0	4	122	3,901	
38	愛媛県	91	34	582	12	302	137	4,504	64	1,393	1	22	0	1	248	6,895	
39	高知県	46	26	369	10	127	43	1,282	22	516	0	6	0	22	101	2,368	
40	福岡県	296	79	1,458	17	329	178	6,457	142	2,619	3	72	0	39	419	11,270	
41	佐賀県	168	21	417	12	207	76	3,283	38	862	0	0	0	0	147	4,937	
42	長崎県	170	46	973	14	271	166	6,020	113	2,377	2	29	0	63	341	9,903	
43	熊本県	293	65	954	18	282	154	5,273	63	1,589	2	48	0	6	302	8,445	
44	大分県	118	49	655	12	141	105	2,866	28	757	0	3	0	0	194	4,540	
45	宮崎県	162	56	789	20	423	156	3,651	45	1,093	1	26	1	7	279	6,151	
46	鹿児島県	155	115	1,232	27	325	211	5,014	94	1,535	2	36	0	11	449	8,308	
47	沖縄県	71	20	287	7	120	55	1,546	34	529	1	11	0	0	117	2,564	
48	日本学連	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	11	502	7,815	502	7,828	
49	日本連盟	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
合計		5,482	3,185	51,214	765	17,986	7,426	291,640	3,396	85,841	49	846	511	8,499	15,332	461,508	
前年度		3,291	3,130	51,436	754	17,408	7,248	279,203	3,376	87,243	38	810	516	8,288	15,062	447,679	

(平成22年3月31日現在)